

AmpC 確認用試薬

クロキサシリン溶液



商品概要

AmpC の確認試験では、薬剤感受性試験に用いるディスクを用いて、AmpC β -ラクタマーゼ阻害剤であるクロキサシリンを添加したディスクと未添加のディスクで得られる阻止円径を比較し、 β -ラクタマーゼの産生を確認します。本製品は、AmpC の確認試験用クロキサシリン溶液となります。

使用方法

- 1 クロキサシリン溶液を冷凍庫から出して常温にて融解してください。
- 2 McFarland 0.5 に調製した菌液を、ミューラーヒントン(MH)寒天平板培地に綿棒で均一に塗抹します。120度ずつ 角度を変えて塗抹することを3～4回行います。(参考:M02Ed13Eでは、培地全面に塗布したのち、60度ずつ角度を変え、さらに2回同様に塗布する旨の記載があります。)
- 3 同じ薬剤のディスク2枚を3cm離して培地上に置き、2枚の一方に本製品(クロキサシリン溶液)を10 μ L添加します。
- 4 35℃で一晩(16～18時間)培養後、クロキサシリン溶液の添加により阻止円径の拡張(原則5mm以上)を認めた場合、陽性と判断します。

測定に使用する薬剤は、以下の文献を参考に選択してください。

- ・病原体検出マニュアル
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) 令和7年4月改訂版_Ver3.0

品番	容量	価格（税別）
SG-MCIPC-5	5本 (1本：50 μ L)	4,800円
SG-MCIPC-10	10本 (1本：50 μ L)	7,500円
SG-MCIPC-20	20本 (1本：50 μ L)	13,000円
SG-MCIPC-50	50本 (1本：50 μ L)	29,500円

保存

冷凍（-15℃以下）保存

〈製造〉
株式会社アクテック
〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室7044番地

〈販売〉
株式会社スギヤマゲン
〒113-0033 東京都文京区本郷2-34-9
TEL：03-3814-0285 FAX：03-3815-3045